

A5640
485系3000番台 特急「白鳥」 増結2両セット

主な走行都市



製品の仕様・価格・発売時期は予告なく変更する事がありますので、予めご了承願います。

品番	A5640
JANコード	108918
商品名	485系3000番台 特急「白鳥」増結2両セット
商品系形態	塗装済完成品
素材	ABS樹脂
予価	3,700円
発売予定	
規格	N
対象年齢	8歳以上
カートン内入数	内箱12・外箱24
実車	1996年4月、盛岡と青森・函館を結ぶ特急「はつかり」に使用されていた青森運転所の485系を大規模リニューアルして登場したのが485系3000番台です。これまで塗装変更は実施しても大きく姿を変えることのなかったJR東日本の485系でしたが、3000番台では客室内の徹底したリフレッシュを図り、外観も前頭部形状が大幅に変更され、今までの国鉄特急形のイメージを払拭したハイグレードな車両になっています。特急「白鳥」は、2002年12月1日に東北新幹線盛岡-八戸間の延長開業に伴い、八戸から青森・函館へのアクセス特急としてJR北海道車を使用する特急「スーパー白鳥」と共に登場しました。「白鳥」という列車名は大阪-青森間に設定されていた485系特急「白鳥」が2001年3月2日に廃止されて以来、2年弱という短期間で復活しました。
商品	2001年10月に発売したA5610 485系3000番台 特急「はつかり」6両セットを再生産するにあたり、要望の高かった増結セットを新規追加 A5610かA5630に組み込むことにより、多客時の8両編成を再現可能 青函トンネル対応のパンタグラフを作り分け 屋根上機器は極力別パーツ化し、交直流電車独特の賑やかな屋根上をリアルに再現 黒染車輪採用
付属品	行先ステッカー
パッケージ	クリアケース+化粧箱入
オプション対応	トミックス 室内灯#0751/0781/0785 トミックス TNカプラー#0334
関連商品	A5630 485系3000番台 特急「白鳥」6両セット
編成	4号車 モハ484-3051 パンタグラフ 5号車 モハ485-3051
特記事項	JR東日本商品化許諾済